

あしたもみんながまっている!

令和3年 4月22日 NO. 1

今年度も地域の皆様と共に

本校は、コミュニティ・スクールとして地域の将来を担う子どもたちの育成のために、学校運営協議会を中心に、【地域とともにある学校づくり】を進めております。昨年度は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、例年通り行っていたもちつき大会やPTA主催のPTA祭りなどを開催することができませんでした。子どもたちがたいへん楽しみにしている行事なので今年度の状況を見ながら検討を重ね、できる活動を進めていく予定です。一方で、富岸川遊びやスキー学習、放課後サポートなど感染予防に留意しながら活動を行うことができた事業もありました。コロナ禍ではありましたが、『何ができる』『どうしたらできる』と検討を重ねながら地域・保護者、そして学校が【協働】しながら進めることができました。今年度も多く制限が入った活動とはなりますが、地域の皆様からのご協力をいただきながら行ってまいります。

コミュニティ・スクールとは

コミュニティ・スクールは、学校と保護者や地域の皆さんがともに知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで、一緒に協働しながら子どもたちの豊かな成長を支え「地域とともにある学校づくり」を進める法律（地教行法第47条の5）に基づいた仕組みです（文部科学省ホームページより）。

登別市では平成26年度から開設され、取組は今年度で8年目を迎えました。昨年度はコロナの影響を受けてしまいましたが、富岸小学校では以下のような教育活動を行っています。

学習支援

- ・世代間交流（1年）
- ・畑の先生（2年）
- ・キウシト湿原学習（3年）
- ・アイヌ文化、芸能の伝承（4年）
- ・スキー学習（5・6年）
- ・放課後サポート学習（5・6年）
- ・歯科指導（全学年）
- ・漢字検定（全学年）

安心安全

- ・登下校の見守り活動
- ・通学路の点検、美化活動
- ・放課後の見守り活動
- ・合同避難訓練 地域防災訓練

行事地域活動

- ・富岸川遊び
- ・親子もちつき大会
- ・親子スポーツ教室



漢字検定



三校一声挨拶運動



放課後
サポート学習
（5・6年生）



スキー学習



富岸川遊び

あしたもみんながまっている

『あしたもみんながまっている！』は正門アーチに書いてある富岸小学校の合い言葉です。ここにある“みんな”は先生、子どもたち、保護者・・・そして富岸小学校を支えてくれる地域の皆さん全てを含めて“みんな”としています。そんなみんなが待っている学校を目指して行きます。

今年度も富岸小学校の様子をお伝えする『富岸小学校コミュニティ・スクール通信』を発行していきます。地域と学校が一体となったコミュニティ・スクールの取組を地域や保護者の方々に向けて発信していきたいと考えています。

コミュニティ・スクールの目標『学校・保護者・地域がともに知恵を出し合い、協働しながら高まる学校づくり』のためにいろいろとご協力いただければ幸いです。

どうぞこれからもよろしくお願いします。

1年生集団下校

入学式翌日の4月9日（金）から13日（火）まで、1年生の集団下校を行いました。引率や見守りに地域の方々のご協力をいただきました。

登校時には学校前で緑の防犯ジャンパーを着て登校指導もしていただきました。着任された神谷校長先生も横断歩道で見守って下さる地域の方々にご挨拶をされていました。

登下校時に地域の皆様が温かく見守ってくださるおかげで、1年生は毎日、元気に登下校することができています。この笑顔をみんなの力で守ってきたいと思います。



清掃 ボランティア

毎年、雪解けと共に実施していただいています。今年も入学式に合わせて建設協会の佐々木組さんが学校周辺、そして牛角前横断歩道付近まで砂利の撤去や清掃活動を行っていただきました。

職員駐車場や正門前など流れ出た砂利を丁寧に集めて、路肩付近はすっかりときれいになりました。

富岸小学校は地域と共にある学校です。子どもたちは地域の皆さんに支えられ、守られています。始業式では校長先生から元気な挨拶や返事についての約束がありました。子どもたちの頑張りの行動を支えていただき、子どもたちと地域の皆さんとが元気に挨拶が交わされるそんな街になってほしいと思います。

また、時には目に余る行動をとっている場合もあると思います。そんな時は遠慮なくご指導いただきますようお願いします。学校、地域、保護者みんなで子どもたちを支え『あしたもみんながまっている』学校を創っていききたいと思います。ご協力よろしくお願いします。